

令和2年度 学校関係者評価 報告書

令和2年度自己点検・自己評価結果に基づき、学校関係者評価を行いました。今回頂いたご意見、ご要望を学校運営に活かしていきたいと思っております。以下は頂いたご意見等の一覧となります。

I. 教育理念、目標

- ・教育理念、目標が、具体的に示されている。学校の特色を地域住民や保護者にPRすることを継続し、学生の確保に努めてほしい。
- ・高校生への働きかけも大切であるが、転職を考えている社会人などへのアピール方法を検討し、一人でも多くの看護師を育成してほしい。
- ・高校生だけでなく社会人でも入学することができるという事が特徴だと思うので、その部分は変わらないでほしい。また、幅広い年齢層に学びの場があることが、学生確保につながると思う。高校生に対しても1～2年生など、早い時期から知ってもらうことも良いと思う。
- ・地域医療に貢献することのできる、豊かな人間性と専門知識、技術を兼ね備えた看護職の育成に、引き続き取り組まれることを願っております。

II. 学校運営

- ・危機管理個別マニュアルやBCPなどに関して、早急に作成することが必要である。プロジェクトチーム等を立ち上げ、是非取り組んでほしい。
- ・危機管理マニュアル等の策定についても、状況を見つつ早期の取り組みをお願いします。

III. 教育活動

- ・教員は、学生が「考える力」、「行動する力」を習得できるよう、関わってほしい。
- ・2022年カリキュラム改正に向け、活動をされている。早い段階から資格取得の意識付けができている。
- ・卒業生へのアンケート調査において88%が満足と回答しており、実践的で充実した教育内容が評価されたものと推察いたします。

IV. 学修成果

- ・国試の合格率は素晴らしいと思います。引き続き頑張ってください。
- ・資格取得率、就職率は全国合格率と比較しても高い合格率を維持しており、今後も教育内容と方法の充実を図ってほしい。
- ・看護師を目指す学生全員が途中で退学せず、留年しても卒業し、国家試験に臨めるように個別の指導を実施してほしい。また保護者を含めた面談等が必要な時には、実施を検討してほしい。
- ・最後はその学生次第だと思うが、3年間以上かかっても卒業、資格取得をしたい学生に支援継続していくことは良いと思う。せっかく入学し、学んできたのだから一人でも多く看護師になってもらいたい。
- ・合格率、就職率ともに優秀であることに加え、県内への就業者が9割を超えるなど、地域への貢献が顕著であり、素晴らしい成果だと思います。

V. 学生支援

- ・卒業生アンケートで、「ある程度満足している」以上が88%となっており、素晴らしいと思います。しかし、どんな点を学生は望んでいるのか、更なる把握と改善をお願いしたい。
- ・奨学金制度充実化、カウンセリングの利用促進等、学生の多様な問題を解決し、学業に専念できる支援体制が整っている。
- ・学生に制度を周知し、最大限に活用できるように周知方法を検討する。また一方通行にならないようにしてほしい。
- ・退学者等が増加傾向にあり、社会的な要因も大きいとは思いますが、個別相談、支援等の更なる充実を図っていくようお願いします。

VI. 教育環境

- ・コロナ禍であり、学習環境を整えることは重要課題だと思います。優先課題として、取り組まれることを期待します。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、インターネット環境の充実を早急に取り組んでほしい。
- ・家庭の通信環境等も考慮し、整えることができない学生への支援等も検討が必要。
- ・オンライン学習などコロナ禍における学習環境の整備については、日々試行錯誤しながらご苦労されている事と思います。本市では、今年度新たに、貴校における感染防止対策のための補助金を創設しましたので、是非ご活用ください。

VII. 学生の受け入れ募集

- ・オープンスクールやアンケート分析を実施し、質の高い学生確保に努めてほしい。
- ・ホームページの充実とオンラインを活用した学校説明会等も今後は検討が必要と思われる。
- ・入学生の定数を満たすような働きかけを望みます。
- ・在学中の学生の声は一番の情報だと思うので、どんどん発信していただきたい。
- ・インターネットの活用、試験日の工夫など、新たな視点での募集活動とその成果に期待しております。

VIII. 財務

- ・近隣他校と比べ低廉な学納金は、地域の看護職を志す者に広く門戸を開く意味合いから、貴校の大きな特色であると思います。しかしながら、看護師養成機関の安定性、継続性と修学内容の充実は、それにもまして重要な事であり、健全な財務体質を引き続き維持していただくようお願いします。

IX. 法令等の遵守

- ・学生として、社会人として、医療従事者として、知り得た情報について、適切な行動を周知徹底できるように、規定・マニュアル等見直し、精度を上げる取り組みを期待する。
- ・SNSの発展により今では誰もが気軽に情報発信、取得ができるため、周知徹底することは大切だと思う。

X. 社会貢献、地域貢献

- ・コロナ禍の影響により積極的なボランティア活動への参加ができなかった状況を踏まえ、今後どのように社会貢献、地域貢献に取り組んでいくのか検討してほしい。
- ・学生はどのようなボランティアがあるのか把握していないと思います。そのため、ボランティアを必要としている市町村・その他の団体との間に看護学校として協力連携を行い、互いに情報の提供・共有できるような体制ができるとよいと思います。
- ・学生のうちにボランティアに参加することはとても大切な社会学習です。就職すると専門分野にしか目がいかなくなるのがほとんどです。今から様々な社会に目を向けられるように指導してほしい。
- ・本市を会場として開催した「実習指導者養成講習会」へのご協力に感謝いたします。継続的な開催を検討しておりますので、今後ともよろしくお願いします。

その他

- ・看護学校の存在は認知しているが、全く交流がないのが現状である。今後は地域との情報交流などをしていきたい。